

**国語科文法との連携を
考慮に入れた
小学生のための主体的で
対話的な英文法学習の指導**

**西垣知佳子・物井尚子・安部朋世
神谷昇・小山義徳
千葉大学**

本日の発表

1. 小学校英語の特徴について
2. 国語科における文法指導について
3. 発表の目的
4. データ駆動型学習とは
5. 国語科との連携を視野に入れた
教材作成
6. まとめ

小学校での英語の教科化

(文部科学省, 2017)

3・4年生 「外国語活動」

音声中心の指導

5・6年生教科としての「外国語」

文字指導の開始

文構造への気づき

小学校英語の特徴

中学・高校の英語指導

- 文法知識を獲得してから
英語を使う
- 明示的指導

小学校の英語指導

- 英語を使いながら文法知識を
獲得する
- 暗示的指導

小学校における 英語指導者の特徴

- 英語や英語科教育法の知識が少ない
- 英語の指導の経験が少ない
- 国語の指導の経験が豊富
- 国語科文法は教えている

次期学習指導要領・小学校・外国語

第1 目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。

文構造…について日本語と外国語との違いに気付き、知識を理解する

次期学習指導要領・小学校・国語

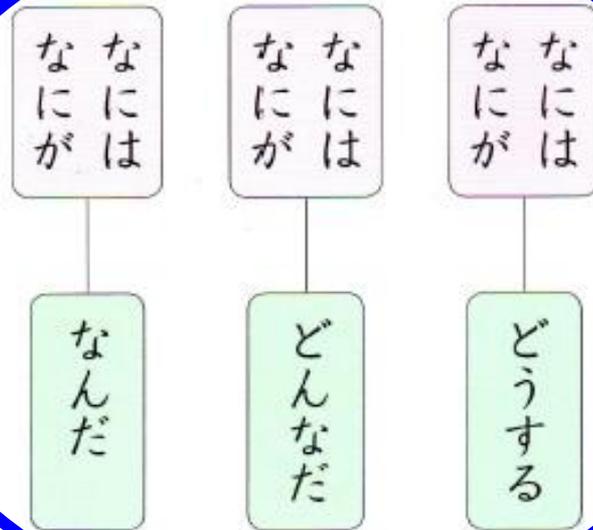
第3 指導計画の作成と内容の取扱い

- (8) 言語能力の向上を図る観点から、外国語活動及び外国語科など他教科等との関連を積極的に図り、指導の効果を高めるようにすること。

外国語活動及び外国語科など
他教科等との関連を積極的に図り

1, 2年
「文の中における
主語と述語
との関係
に気付くこと。」

文には、つぎのようなかたちがあります。



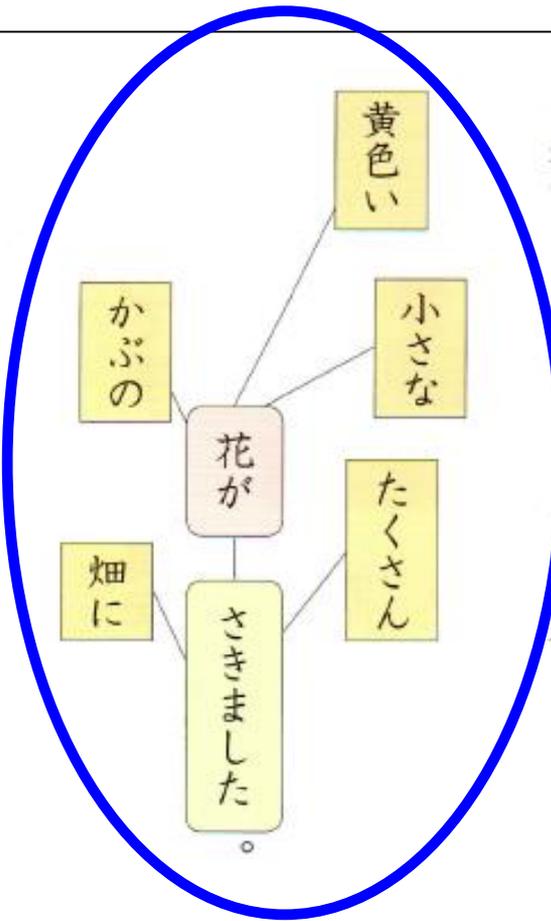
「なにか」「なには」「なにが」にあたることばを
をしゅ語、「どうする」「どんなだ」
「なんだ」にあたることばをじゅつ語
といいます。

3, 4年
「主語と述語との関係, 修飾と被修飾との関係, (略) について理解すること。」

文は、主語とじゅつ語を中心にしてまています。



文の中には、主語やじゅつ語をくわしくせつめいする言葉があります。このような言葉をしゅうしよく語といいます。しゅうしよく語を使った文の仕組みを、図に表すと、次のようになります。



(平成26年検定済『小学生の国語 三年』三省堂, p.197 より)

本研究の目的

国語科文法との連携を
考慮に入れた小学生のための
主体的で対話的な英文法学習
の指導と教材について検討する

データ駆動型学習

Data-Driven Learning

DDL

学習者が
多数の英文に触れて、
自分の力で言葉の規則に
気づいて、発見して学ぶ
主体的で、探究的な学習法

DDLの指導例

DDL教材の例

1	I play basketball.	わたしはバスケットボールをします。
2	I play soccer every Sunday.	わたしは毎週日曜日にサッカーをします。
3	I play the guitar.	わたしはギターを弾きます。
4	I play the violin.	わたしはバイオリンを弾きます。
5	I play tennis on Monday.	わたしは月曜日にテニスをしてします。
6	I play the piano every day.	わたしは毎日ピアノを弾きます。

1	I play basketball.	わたしはバスケットボールをします。
2	I play soccer every Sunday.	わたしは毎週日曜日にサッカーをします。
3	I play the guitar.	わたしはギターを弾きます。
4	I play the violin.	わたしはバイオリンを弾きます。
5	I play tennis on Monday.	わたしは月曜日にテニスをしてします。
6	I play the piano every day.	わたしは毎日ピアノを弾きます。

playは楽器だと楽器の前にtheをつけて、日本語で訳すと「する」ではなく「弾く」になる

1	I play basketball.	わたしはバスケットボールをします。
2	I play soccer every Sunday.	わたしは毎週日曜日にサッカーをします。
3	I play the guitar.	わたしはギターを弾きます。
4	I play the violin.	わたしはバイオリンを弾きます。
5	I play tennis on Monday.	わたしは月曜日にテニスをしてします。
6	I play the piano every day.	わたしは毎日ピアノを弾きます。

「毎週～曜日」では「every」、
単に「～曜日に」では「on」です。

あなたの発見	友だちの発見
英語のほうが動詞が先にきている。	主語のあとに動詞
言う物が複数なら最後にS	がきているのは英語で、
がづ、aやanがなくなる。	日本語は最後に動
また、Sがづくても言いかたが	詞がきている。
ちがう	

◎リスト 1,2 を見て、気がついたことを自由に書こう。

自分の発見

- 私は ~ です という文には「I am」をつかう
- 私は ~ とする、~ を弾く という文には「I play」をつかう
- 感情を言う時は「~ a, ~ an」をつけない
- いつやるのか、やっているのかを言う時は「every ~」をつかう
- 私は ~ をする、やる、です の後に内容(何をやるのか)などをかく
- 最後に「。」をつける

友達の見聞—自分になかった発見を追加しよう

- はじめは大文字
- 曜日の最初も大文字
- 日本語と言葉のなSひがちがう
- 楽器の前には「the」
- 感情を表すことは「y」がづく

第3文型と第4文型 show

show リスト 1

1	I	showed	<u>my test score.</u>	私は私のテストの点数を見せた。
2	The math teacher	showed	some examples.	その数学の先生はいくつかの例を示した。
3	The data	shows	the fact.	そのデータは事実を示している。

show リスト 2

4	I	showed	my test score to my mother.	私は私の母に私のテストの点数を見せた。
5	The math teacher	showed	some examples to us.	その数学の先生は私たちにいくつかの例を示した。
6	The photo	shows	Japanese culture to tourists.	その写真は観光客に日本の文化を示している。

show リスト 3

7	I	showed	my mother my test score.	私は私の母に私のテストの点数を見せた。
8	The math teacher	showed	us some examples.	その数学の先生は私たちにいくつかの例を示した。
9	The map	shows	drivers the main street of the city.	その地図は運転手にその街の大通りを示す。

タスク5 (まとめ)

自分の意見

○は△を見せた(示した)とき show = 見せた=示した

○ + show + △

○はXに△を見せた(示した)とき

○ + show + △ + to + X

↑ ↓ *どちらも同じ意味. 書き方が違う.

○ + show + X + △

タスク5 (まとめ)

自分の意見

show を使う文で「誰か」という語を入れたい時には

① 主語 + show + 目的語 + to 「誰か」

② 主語 + show + 「誰か」 + 目的語

① 2通りがある。(意味は全く一緒)

タスク5 (まとめ)

自分の意見

I show my test score to my mother.

主語 動詞

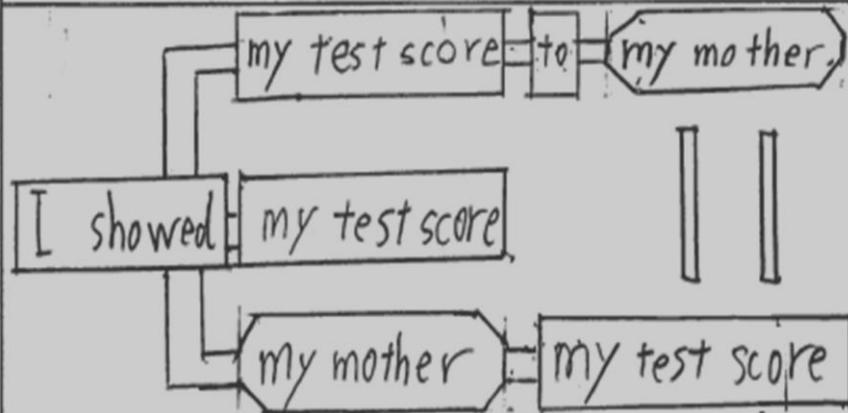
目的語

対象の人

I show my mother my test score.

タスク5 (まとめ)

自分の意見



練習問題

友だちに誕生日プレゼントをあげるとしたら、誰に何をあげますか。その人に合ったプレゼントを考えて、時間内になるべく多くの英文を書いてみましょう。

I will give Keigo milk .

I will give my brother something to write with .

I will give my mother something to cook with.

I will give my father golf "クラブ".

I will give a hat to my grand-father.

I will give some flowers to my grandmother.

DDL教材をつくって
気づいたこと

英語と日本語の違いの例

英語だけに使われる文法用語がある

目的語

日本語だけに使われる文法用語がある

形容動詞

文法用語に日本語と英語で違いがある

主語と述語 / 主語と動詞

品詞を混乱しやすい語彙がある

欲しい / want 形容詞 / 動詞

できる / can 動詞 / 助動詞

国語科文法との
連携を考慮に入れた
小学生のための
主体的で対話的な
英文法学習の教材づくり

→ 英語の指導に不慣れな
先生方が使いやすい教材

教材例1

英語の 単語・文の表記

ワークシート

月 日 氏名 _____

1	I like bananas.	わたしはバナナが好きです。
2	Akiko eats breakfast at 7:00.	アキコは 7時に朝食を食べます。
3	Toshi and Kenta go to school together.	トシとケンタはいっしょに学校に行きます。
4	Miho and I play tennis every day.	ミホとわたしは毎日テニスをします。
5	You are great.	あなたはすごいよ。

やってみよう!

終わったら、

- 1 先生が上から順番に英語を読みます。よく聞きましょう。
- 2 先生の読む英語を聞きながら、先生と一緒に指で英語を追いましょう。
- 3 先生が言う英語をよく聞いて、聞こえた英文を指さしましょう。
- 4 先生のあとについて、英文を声に出して読みましょう。
- 5 英語と日本語の「書き方」を比べて、気づいたことを2つメモに書きましょう。

自分の発見

友だちの発見

1	I like bananas.	わたしはバナナが好きです。
2	Akiko eats breakfast at 7:00.	アキコは 7時に朝食を食べます。
3	Toshi and Kenta go to school together.	トシとケンタはいっしょに学校に行きます。
4	Miho and I play tennis every day.	ミホとわたしは毎日テニスをします。
5	You are great.	あなたはすごいよ。

ヒント

- 1) 語と語の間隔はどうなっているかな？
- 2) 英語の大文字が使われるのはどんなときかな？
- 3) 英語と日本語の文の終わり方に注意しよう。
- 4) 使われている文字の種類はいくつあるかな？

1	I like bananas.	わたしはバナナが好きです。
2	Akiko eats breakfast at 7:00.	アキコは7時に朝食を食べます。
3	Toshi and Kenta go to school together.	トシとケンタはいっしょに学校に行きます。
4	Miho and I play tennis every day.	ミホとわたしは毎日テニスをします。
5	You are great.	あなたはすごいよ。

やってみよう!		終わったら
		✓
1	先生が上から順番に英語を読みます。よく聞きましょう。	
2	先生の読む英語を聞きながら、先生と一緒に指で英語を追いましょう。	
3	先生が言う英語をよく聞いて、聞こえた英文を指さしましょう。	
4	先生のあとについて、英文を声に出して読みましょう。	
5	英語と日本語の「書き方」を比べて、気づいたことを2つメモに書きましょう。	
<p>ヒント 語と語の間隔はどうなっているかな? / 英語の大文字が使われるのはどんなときかな?</p> <p>英語と日本語の文末にも注意する。 / 使われている文字の種類は?</p>		
自分の発見	友達の発見	
<p>文の初めは大文字で始まる。</p> <p>名前は大文字で始まる。</p> <p>I はいつでも大文字で書かれる。</p> <p>英語は語と語の間にスペースがあるが、日本語は語と語の間にスペースがない。</p> <p>英語は文の終わりが[.]、日本語は文の終わりが[。]</p> <p>英語の文字は1種類だけれど、日本語には3種類の文字があります。</p>		

国語科の視点から

- ①にほんごはかんじかなまじりぶんでかかれます。
- ②日本語は漢字仮名交じり文で書かれます。

①と②とではどちらが読みやすいでしょうか。

一般に日本語は、②のように漢字仮名交じり文で書かれます。

漢字が、主として名詞や動詞・形容詞・形容動詞（のおおよそ語幹）に使われることで、どこが語句のはじめかが分かりやすくなります。

漢字の使用が分かち書きと同じ働きをしているといえます。

発展的文法情報：指導者用

例

ピリオドを使う場合：

1) 平叙文、命令文の文末

I have a bicycle.

Stand up. / Be quiet.

2) 略語

Prof. (← Professor)

Apr. (← April)

教材例2

英語の語順

1	I have a bicycle.	わたしは自転車を持っています。
2	I have a baseball cap.	わたしは野球帽を持っています。
3	I have a black shirt.	わたしは黒いシャツを持っています。
4	I have a new video <u>game</u> .	わたしは新しいテレビゲームを持っています。
5	I have a cute ribbon.	わたしはかわいいリボンを持っています。
6	I have a scarf.	わたしはマフラーを持っています。
7	I have a computer.	わたしはコンピュータを持っています。

やってみよう！

終わったら

- 1 先生が上から順場に英語を読みます。よく聞きましょう。
- 2 先生の読む英語を聞きながら、(先生と一緒に)指で英語を追いましょう。
- 3 先生が言う英語をよく聞いて、聞こえた英文を指さしましょう。
- 4 先生のあとについて、英文を声に出して読みましょう。
- 5 英語と日本語の「書き方」を比べて、気づいたことを2つメモに書きましょう。

自分の発見

友だちの発見

月 日 氏名

1	I	have	a bicycle.	わたしは自転車を持っています。
2	I	have	a baseball cap.	わたしは野球帽を持っています。
3	I	have	a black shirt.	わたしは黒いシャツを持っています。
4	I	have	a new video <u>game</u> .	わたしは新しいテレビゲームを持っています。
5	I	have	a cute ribbon.	わたしはかわいいリボンを持っています。
6	I	have	a scarf.	わたしはマフラーを持っています。
7	I	have	a computer.	わたしはコンピュータを持っています。

haveのすぐあとに来るのはどんな言葉かな？

英語と日本語の言葉の順番に注目しよう。」

わたしは

自転車を

持っています。

I

have

a bicycle.

小・中・高DDL実践に関する参考文献

- 物井尚子, 折原俊一, 西垣知佳子, 石井雄隆 (2017)「データ駆動型学習を活用した小学校での英文法指導の試み」, 『第17回小学校英語教育学会(JES)兵庫大要綱集』 p.69.
- Nishigaki, C., & Chujo, K (2014) L2 data-driven learning with a free web-based bilingual concordancer, 2014 *Conference Proceedings, the Twelfth Annual Hawaii International Conference on Education*, 806-817..
- 西垣知佳子, 天野孝太郎, 吉森智大, 中條清美 (2011)「中・高生のためのコンコーダンス・ラインを利用したデータ駆動型英語学習教材の開発の試み」『千葉大学教育学部研究紀要』 59巻, pp.235-240.
- 西垣知佳子, 國兼朝子, 吉田壮一, 眞田のり子, 中條清美 (2014)「中学生のための英語のデータ駆動型学習の実践と成果」『千葉大学教育学部研究紀要』 62巻, pp.345-353.
- 西垣知佳子, 横田梓, 小山義徳, 神谷昇, 中條清美 (2015)「中学校英語授業における『言葉を観察する眼』を育てるデータ駆動型学習の実践 —ペーパー版DDLからタブレット版DDLへの発展—」『千葉大学教育学部研究紀要』 63巻, pp.287-294.
- 西垣知佳子, 小山義徳, 神谷昇, 横田梓, 西坂高志 (2015)「データ駆動型学習とFocus on Form —中学生のための帰納的な語彙・文法学習の実践—」『関東甲信越英語教育学会紀要』, 29巻, pp.113-126.
- 西垣知佳子, 小山義徳, 神谷昇, 尾崎さおり, 西坂高志, 横田梓. (2015)「フォーカス・オン・フォー ム」に取り入れるデータ駆動型学習の効果の検証」『英語授業研究学会紀要』 24巻, pp.,50-63.
- 西垣知佳子, 大木純一, 石井雄隆, 小山義徳, 神谷昇, 安部朋世, 物井尚子, ホーン・ベバリー, 中條清美, (2018) 「小・中英語教育の接続におけるデータ駆動型の英文法指導の実践とICT活用の可能性」『千葉大学教育学部研究紀要』 66巻, 第1号, pp. 221-229.
- 西坂高志 (2014).『言語感覚の獲得を目指した語彙指導の研究データ行動型学習とコアを活用した語彙指導をとおして』, 平成26年度千葉県長期研修生研究報告書, 千葉大学
- 小山義徳, 高橋憲史, 西垣知佳子, 神谷昇, 安部朋世 (2017)「データ駆動型学習(DDL)」による英文法指導における生徒の文法規則発見力の育成:「生徒まとめ型」と「教師まとめ型」の比較」『言語学習と教育言語学:2016年度版』 日本英語教育学会, pp.11-16.
- 尾崎さおり (2015).「表現活動を支える気づきを生かした文法指導—コミュニケーション活動後にデータ駆動型学習を導入して—」, 『平成27年度千葉県長期研修生研究報告書』 千葉大学.
- 横田梓 (2017)「中学校英語科における1人1台タブレット端末を活用するデータ駆動型学習の実践—ペーパー版DDLからデジタル版DDLへの転換—」千葉大学教育学部附属中学校研究紀要』 47巻, pp.45-53.

謝辞

本研究は平成28-31年度
科学研究費助成事業 基盤研究(B)
(16H03441 西垣・中條・安部・物井・小山)の
支援を受けて行われました。
ここに感謝申し上げます。